

2013年度

0 日本史問題

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべて**HBの黒鉛筆**または**HBの黒のシャープペンシル**で記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は**12ページ**までとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はI・IIとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、出席票の受験番号が、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認し、出席票の氏名欄に**氏名のみ**を記入してください。なお、出席票は切り離さないでください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

マーク・センス法についての注意

マーク・センス法とは、鉛筆でマークした部分を機械が直接よみとって採点する方法です。

1. マークは、下記の記入例のようにHBの黒鉛筆で枠の中をぬり残さず濃くぬりつぶしてください。
2. 1つのマーク欄には1つしかマークしてはいけません。
3. 訂正する場合は消しゴムでよく消し、消しきずはきれいに取り除いてください。

マーク記入例：

A	1	2	3	4	5
	○	○	●	○	○

(3と解答する場合)

I . 次の文1～7を読み、下記の設問A～Dに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 茶に関する記事を書いた古い書に、『日本後紀』がある。その815年の記事に、嵯峨天皇が近江国へ行幸した際に茶を服したと記されている。おそらく遣唐使の手で、茶が日本にもたらされていたのであろう。ちなみに嵯峨天皇が茶を喫したという記事は、菅原道真が892年に編纂した『(イ)』にも載せられている。だがその後しばらく、茶に関する記述はなくなる。
2. 1191年、日本における臨濟宗の祖<あ>が宋から茶の種子を持ち帰った。そして<あ>から1207年に種子を贈られた華嚴宗の(ロ)が栴尾高山寺にて栽培を始めたという伝承があるように、茶の栽培が寺院を中心に広まった。こうして日本における茶の本格的な歴史が始まった。ただしこのころは飲料というよりは薬湯という位置づけが強かった。たとえば1214年に体調をくずした鎌倉幕府3代将軍<い>に対して、<あ>が茶を良薬として勧めたことが幕府をめぐる記録である『(ハ)』に示されている。
3. 鎌倉時代の終わりごろ各地で製茶が盛んになり、茶は嗜好品としても飲まれるようになった。そして次第に、産地による茶の風味の違いが意識されだした。すると茶の香りや味を飲み分けて産地を当てる賭け事、闘茶が始まった。これは奇抜さや派手さを好む(ニ)と呼ばれる人びとなどの間で広まりを見せ、賭ける金額の多さや賞品の豪華さ、斬新さを競うようになった。そのため足利尊氏が1336年に室町幕府の施政方針とした「<う>」第2条にて、闘茶において過大な賭けに及ぶことを禁じている。
4. 室町時代の半ば、応仁の乱が収束した後、8代将軍<え>は京の東山に建てた山荘に移り住んだ。そのころの文化の特徴は、禅の精神にもとづく簡素さ、幽玄、侘びといった要素を尊ぶことにあった。この文化を、東山文化と呼ぶ。この時代を代表する建築様式は、禅宗の影響を受けた<お>である。玄関や違い棚を有するなど、近代の和風住宅の原型とされる。
また、このころ花を飾るにあたり、室内の調度品との調和をはかりつつ、装飾としての造形性を高めた立花の様式が池坊専慶や(ホ)によって整いだした。
5. 東山文化のなかで、茶を喫しながら風雅な世界に遊ぼうという風潮が形づくられ、殿

中の茶などと呼ばれた。今日の茶道の源流である。「茶祖」とされるく か >は、一休宗純などから伝授された禅の精神を茶の世界に導入し、茶会の場として四畳半の茶室を創案した。茶によって静けさを求める侘茶の始まりである。そして茶会は、京都や奈良、ついで堺の町衆のあいだで人気を集めるようになった。侘茶を主とする茶会は、武野紹鷗に引き継がれる。⁴⁾武野は1532年、法華一揆と戦う一向宗に加勢するが敗れ、次の年⁵⁾に出家している。そして次第に、世俗での栄達から脱却した侘茶の世界にひかれていった。この武野から侘茶を学び、茶の作法を大成したのが千利休である。

6. < き >が茶に関心を抱いたことで、世俗から離れたはずの茶の世界に政治的な要素が入り込んできた。< き >は今井宗久や津田宗及そして利休らを、茶会を司る茶頭などとして重用した。おそらくは堺の経済力を取り込もうとの意図、さらには堺の町衆と大坂にある一向宗の拠点< く >との関係を断ち切ろうとする意図があったのであろう。いずれにしても世俗の権力者が茶会を政治の道具とする傾向は、豊臣秀吉が天下人となったころ、さらに強まっていった。⁶⁾そして侘茶とは趣を異にする、黄金の茶室や京都の北野で催された大茶会といった豪華な美への志向が高まっていった。この風潮に利休の弟子であった高山右近、古田織部、< き >の弟にあたる有楽斎なども影響された。たとえば古田織部は、江戸幕府2代将軍< け >の茶の師範となり、侘びを基本としながらも、大名が好むような、明るく細かなことにこだわらない茶の作法を広めた。しかし彼に弟子入りした小堀遠州は、華美な方向を退け、規律と節度とを重視した、「道」としての茶の世界を追究した。そして彼が3代将軍徳川家光の茶の師範となったことで、彼の茶風が諸国の大名の間に広まっていった。⁸⁾

7. 1697年に刊行された『本朝食鑑』には、朝食の前に煎茶を飲む習慣が、婦女の間にあったことが記されている。茶葉を粉にした抹茶でなく、茶葉を湯で煮たてだけの安価な煎茶が、17世紀末には都市部の庶民の間に広まっていたのである。さらに『本朝食鑑』には、江戸で販売される煎茶は、駿州・信州・甲州・総州・野州・奥州の産とある。茶の産地は、茶商を通して江戸などの消費地と経済的に結ばれていた。⁹⁾

A. 文中の空所(イ)～(ホ)にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

- (イ) a. 懐風藻 b. 続日本後紀 c. 帝紀 d. 類聚国史
(ロ) a. 叡尊 b. 貞慶 c. 忍性 d. 明恵
(ハ) a. 吾妻鏡 b. 元亨釈書 c. 太平記 d. 梅松論
(ニ) a. かぶき者 b. 催馬楽 c. 時衆 d. ばさら
(ホ) a. 玄恵 b. 南村梅軒 c. 吉田兼俱 d. 立阿弥

B. 文中の空所<あ>～<け>それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

C. 文中の下線部 1)～9) にそれぞれ対応する次の問 1～9 に答えよ。解答はそれぞれに与えられた a～d から 1 つずつ選び、その記号をマークせよ。

1. この説明として正しくないのはどれか。

- a. 漢文体である b. 勅令による編纂である
c. 天平年間の成立である d. 六国史の 1 つである

2. この人物の説明として正しくないのはどれか。

- a. 桓武天皇の皇子である b. 三筆の 1 人である
c. 藤原仲成を檢非違使とした d. 藤原冬嗣を藏人頭とした

3. この時期の出来事に関する記述として正しいのはどれか。

- a. 楠木正成が京にある六波羅探題を攻め落とした
b. 後醍醐天皇が隠岐に流された後、護良親王が天皇に即位した
c. 新田義貞が鎌倉の地に攻め入り、得宗の北条高時をほろぼした
d. 北条義時が執権として専制政治をおこなっていた

4. この町の有様をベニスにたとえる内容の書簡を 1561 年に書いたイエズス会士は誰か。

- a. ガスパル＝ヴィレラ b. ドン＝ロドリゴ
c. フランシスコ＝ザビエル d. ルイス＝フロイス

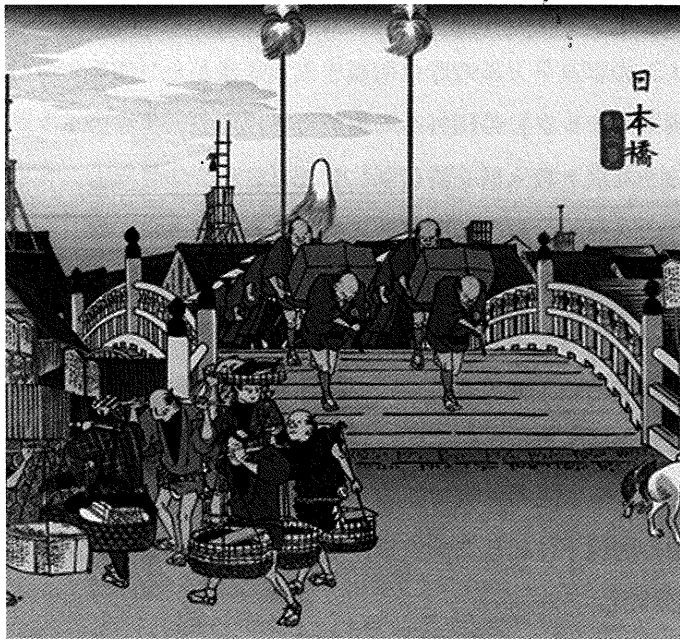
5. これを信奉する人々に関する説明として正しくないのはどれか。

- a. 京都の商工業者の間に広まり、1532年、法華一揆をむすんだ
b. 園城寺との摩擦により、1536年、天文法華の乱が起こった
c. 安土城下において、1579年、浄土宗との宗教論議において優劣を競わされた
d. 江戸時代、この人々のうちの不受不施派が幕府から弾圧された

6. この人物のキリスト教や外交に関する政策の説明として正しくないのはどれか。
- a. アンナンのポルトガル政庁に服属と入貢を求めた
 - b. 宣教師（バテレン）の国外への追放令を出した
 - c. 大名のキリスト教入信を許可制にした
 - d. マニラのスペイン政庁に服属と入貢を求めた
7. この人物に関する説明として正しいのはどれか。
- a. キリシタン大名である
 - b. 慶長遣欧使節の1人である
 - c. 所領は対馬である
 - d. 秀吉政権の五大老の1人である
8. この人物の治世下に起きた紫衣事件がもたらした出来事に関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 後水尾天皇が退位した
 - b. 女性の明正天皇が即位した
 - c. 幕府が摂家と武家伝奏に、朝廷の厳重な統制を命じた
 - d. 幕府の処置に抗議した黄檗宗の隠元隆琦が処罰された
9. 信州（信濃国）松代藩の藩士で開国論を唱えた、江戸時代後期の人物は誰か。
- a. 安藤昌益 b. 伊能忠敬 c. 佐久間象山 d. 藤田東湖

D. 次頁の図版に関する下記の問 i・ii に答えよ。なお、図版は一部を加工してある。

- i. これには、一大消費地である江戸における商業の中心地として栄えた日本橋の様子が描かれている。これの左下に描かれている、前後に籠や桶をつるした天秤を肩に担いで行商する生業を何と呼ぶか。次の a～d から 1 つ選び、その記号をマークせよ。
- a. 桶結 b. 木挽 c. 地借 d. 棒手振
- ii. この作者は誰か、その名をしるせ。



図版

Ⅱ. 次の文1～8を読み、下記の設問A～Cに答えよ。解答は解答用紙の所定欄にしるせ。

1. 近世末期以降の日本とアメリカとの関係は、他の国家との関係と比べ、比較的遅く始まった。日本の開国に早くから積極的だったのはロシアやイギリスであった。幕府はそれらの諸外国の強硬な要求への対応に苦慮した。たとえば、ヨーロッパでの戦争の影響でオランダ船を追ってイギリス船が長崎に侵入する事件が起きたため、幕府は（イ）藩と会津藩の両藩に江戸湾の防備を命じた。いわゆる鎖国政策を維持するため、幕府は1825年に異国船打払令（無二念打払令）を出して、外国船を撃退するよう命じた。1837年、アメリカの商船が漂流民を送り届けに浦賀へ来航すると、江戸湾岸防備の諸藩がこの船を砲撃し撃退した（ロ）事件が起きた。これに関連して、幕府の対外政策を批判した学者＜あ＞らが処罰された蛮社の獄が起きた。

2. 19世紀に西部開拓を進めた結果、フロンティアが太平洋岸に達したアメリカは、さらにアメリカ大陸の外へ向けて進出しようとしていた。アメリカは、東インド艦隊司令長官（ハ）を1846年に浦賀に派遣して幕府に通商を要求させたが拒絶された。1853年には戦略的に重要な地点である＜い＞に派遣していた艦隊を浦賀沖に向かわせて、開国を求める大統領の親書を渡したものの、一度は艦隊を退去させた。その後、アメリカ艦隊の先発を知ったロシアの使節（ニ）も長崎に来て開国を要求した。アメリカは翌年再び艦隊を派遣し、日本に日米和親条約を結ばせた。

3. アメリカが日本を開港させたにもかかわらず、その後の日本の貿易は、イギリスとの取引がもっとも多かった。日本の海外との貿易は大幅な輸出超過であったため、日本国内では物価騰貴が引き起こされ、さらに大量の金貨が流出して、物価上昇に拍車がかかり、攘夷運動が起こる要因の1つとなった。

4. 廃藩置県直後に派遣された岩倉使節団がまず向かったのはアメリカであった。また、アメリカからお雇い外国人を招いて農学校を開校し、大農場制度や畜産技術が導入された。さらに、アメリカの制度をまねた第一国立銀行が創設された。こうしたことから、日本とアメリカとの関係は良好であったと言えよう。1876年から外務卿（ホ）があたった条約改正交渉に際しても、アメリカのみが賛成した。日露戦争の講和を斡旋したのもアメリカであった。

5. 日露戦争後になると、日米関係は冷却化する。1つは、カリフォルニア州を中心とする日本人移民排斥運動によるものであり、もう1つは、中国東北部に日本が獲得した鉄道権益を管理する半官半民の（ヘ）株式会社の経営などに対するアメリカの門戸開放を求める方針によるものである。1898年から翌年にかけて欧米列強により行われた中国分割に際してこの方針を提案したアメリカは、一方で1898年にハワイを正式に併合し、ついでフィリピンを領有した。日本はアメリカと1905年に桂・タフト協定を結び、イギリスとも協約を改定して韓国保護国化を承認させたが、アメリカ資本の満州進出への警戒を1つの契機として、韓国併合を行った。また日米両国は、1917年には（ト）協定を結び、アメリカは満州での日本の特殊権益を認める代わりに、日本は中国市場の門戸開放・機会均等を承認することとした。互いに仮想敵国として意識しあうとともに、関係安定化を図ったのである。

6. 第一次世界大戦の終結は、アメリカのウィルソン大統領の提唱によりもたらされた。パリ⁶⁾で開かれた講和会議では、ヨーロッパの体制について取り決めたヴェルサイユ条約⁷⁾が調印された。また、アジア・太平洋の国際秩序の安定のために、アメリカの提唱でワシントン会議が開かれた。この会議では、太平洋の平和に関する四カ国条約と、中国に関する九カ国条約、主力艦に関する海軍軍縮条約が締結された。海軍軍縮会議における日本の首席全権は、海軍大臣の（チ）であった。

7. 1920年代の日本は、幣原外交に見られるように、基本的には対英米協調を基軸とした。世界大恐慌によって各国が自由貿易体制を放棄すると、イギリスは排他的ブロック経済を行い、日英貿易摩擦が起きた。1930年代、日本はアメリカに対しては経済依存を強めていった。⁹⁾しかし北部仏印進駐と日独伊三国同盟とを契機として、アメリカは一部物資の対日輸出を禁止し、日本とアメリカは対立を深めるようになった。日本はアメリカの国務長官が示した最終提案の要求に反発し、両国は戦争に突入した。¹⁰⁾

8. 第二次世界大戦後、アメリカは日本を事実上単独占領して、食料や医薬品を援助し日本の経済復興に力を貸す一方で、財閥解体や農地改革などの改革を主導した。1951年に（リ）条約が調印された結果、日本は独立を回復したが、その前年から始まっていた朝鮮戦争の過程で、日本はアメリカの世界戦略にさらに深く組み込まれていった。たとえば、在日米軍の朝鮮半島への移動で日本列島が安全保障上手薄になるのを埋めるため、GHQの指令によって、日本国内に（ヌ）が設置された。その後、日米安全

保障条約の改定をめぐる、アメリカによる日本の防衛義務が明文化された新安保条約に調印し、その批准を強行しようとした（ル）首相は、国民運動による激しい抗議にさらされた。次の内閣は国内の政治的対立を避けて所得倍增計画を掲げ、日本では高度経済成長が本格化した。他方、アメリカではベトナム戦争による戦費支出が増大し、国際収支が悪化した。その結果、アメリカはドル危機に苦しむようになった。このため1973年主要先進国は変動為替相場制に移行し、これ以降円高傾向が続いた。さらにアメリカは1980年代のレーガン大統領の時代に経済問題に苦しみ、これを修正するために1985年の先進五カ国財務相・中央銀行総裁会議で協調介入を約束する（ヲ）合意がなされた。

A. 文中の空所(イ)～(ヲ)それぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所<あ>・<い>にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から

1つずつ選び、その記号をマークせよ。

<あ> a. 生田万 b. 高野長英 c. 林子平 d. 平賀源内

<い> a. 台湾 b. ハワイ c. フィリピン d. 琉球

C. 文中の下線部 1)～11)にそれぞれ対応する次の問 1～11に答えよ。解答はそれぞれに与えられた a～d から 1つずつ選び、その記号をマークせよ。

1. 日本の開国を望むアメリカのねらいとして正しくないのはどれか。

- a. 清との貿易を発展させるため、その経路にある日本を寄港地とすること
- b. 日本にアラスカ産出の金を輸出すること
- c. 日本に漂流民を保護させること
- d. 日本に捕鯨船への薪水や食料などを補給させること

2. 1865年の時点で、輸出額がもっとも多かったものはどれか。

- a. 海産物 b. 生糸 c. 蚕卵紙 d. 茶

3. 官吏としてこれを準備し、創立する中心となった人物は誰か。

- a. 岩崎弥太郎 b. 五代友厚 c. 渋沢栄一 d. 安田善次郎

4. その後の条約改正交渉に関する記述として正しいのはどれか。
- a. 日清戦争開戦の直前、アメリカは他の諸外国に先駆けて領事裁判権の廃止を認める条約に調印した
 - b. 日清戦争開戦の直前、イギリスは他の諸外国に先駆けて領事裁判権の廃止を認める条約に調印した
 - c. 日露戦争開戦の直前、アメリカは他の諸外国に先駆けて関税自主権の回復を認める条約に調印した
 - d. 日露戦争開戦の直前、イギリスは他の諸外国に先駆けて関税自主権の回復を認める条約に調印した
5. 韓国併合条約を調印した時の内閣総理大臣は誰か。
- a. 伊藤博文 b. 大隈重信 c. 桂太郎 d. 西園寺公望
6. 1920年代の文化・生活・法律に関する記述として正しくないのはどれか。
- a. 島崎藤村の『破戒』、田山花袋の『蒲団』など、自然主義文学が生まれた
 - b. 治安警察法改正により、女性も政談集会に参加できるようになった
 - c. 東京・名古屋・大阪でラジオ放送が開始された
 - d. 無声映画が流行した
7. この講和会議で、日本は人種差別撤廃案を主張した。それは、アメリカなどにおける排日移民運動への対抗という側面の他に、あることとの取引材料にしようとしたからであるといわれる。あることとはどれか。
- a. 山東省の権益 b. 朝鮮植民地支配の確定
 - c. 南洋諸島の委任統治権 d. 満州の権益
8. この条約を締結していない国はどれか。
- a. イギリス b. 中国 c. 日本 d. フランス
9. 輸入において、日本がアメリカへの依存度を高めていないのはどれか。
- a. 機械 b. くず鉄 c. 綿織物 d. 綿花
10. 戦時中、絵画や文学の分野で、日本の対米英戦争をアジア解放のためのものと見て戦争を支持し正当化する動きが強まった。これに該当するのはどれか。
- a. 石川達三が、小説『生きてゐる兵隊』で兵士を写實的に描いた
 - b. 岸田劉生が、それまでの西洋画の境地を超えた『麗子微笑』を描いた
 - c. 堀辰雄が、小説『風立ちぬ』で生の意味を問うた
 - d. 保田与重郎が、雑誌『日本浪漫派』を舞台に評論活動を行った

11. この内容として正しくないのはどれか。

- a. 緊張緩和後の軍縮の進展に伴い、失業率が上昇した
- b. 国内産業が空洞化した
- c. 財政収入よりも財政支出が大幅に上回った
- d. 貿易赤字が増大した

【以下余白】